

## ② 小机城址と金剛寺、雲松院 など

2021.04.01作成 津田

催行日 2021年4月14日(水) 集合：JR 横浜線 小机駅 9:30

行程：小机駅(横浜線)～小机城址・市民の森～金剛寺～長秀山本法寺～雲松院～小机駅

中川駅発 8:55 - 9:09 新横浜駅(横浜線)9:22 発 - 9:25 小机駅着

中川駅発 9:03 - 9:17 新横浜駅(横浜線)9:29 発 - 9:31 小机駅着

帰路: 日産スタジアム前、労災病院脇から烏山川の桜を見て 新横浜から地下鉄で帰る案もあり(+1.5km 25分)



↑ 62 m · ↓ 58 m



- ・金剛寺から日産スタジアムや新横浜公園を見下ろせます。
  - ・小机小から雲松院裏の 畑道からは富士山が見える。新横浜も見下ろせる。(※雲松院の裏は急な下り階段)
- (本法院から、一旦 横兵上麻生道路に戻り、小机駅前から雲松院に行くと 平坦な道のりです。)

# Dコース 小机緑と歴史を訪ねて 約6.7km

港北区ウォーキングマップ  
(前半を逆回りに歩く)

- ③ 小机城址市民の森
- 金剛寺
- ② 本法寺
- ① 雲松院



## 1 雲松院 小机町1451

曹洞宗の寺院で山号は臥龍山。大永5(1525)年に小机城主であった小田原北条家の笠原氏が主君と父親の菩提を弔うため、神奈川区神大寺に創建。江戸時代に大火に見舞われ、現在の小机に移りました。見所として山門、本堂、笠原家歴代墓所があります。

## 2 本法寺 小机町1379

日蓮宗の寺院で山号は長秀山。天文8(1539)年、網島に開山し、鶴見川河畔を経て、江戸時代初期に現在地に移転しました。見所は楼門、石造龍吐手水鉢、俳画家です。

## 3 小机城址市民の森 小机町

小机城址を市民の森として整備しています。戦国時代の山城の遺構を見ることができます。春には「小机城址まつり」、秋に「竹灯籠まつり」が開催されます。

## 4 鶴見川流域センター 小机町2081

鶴見川流域の水循環の再生に向けた取り組みなどを紹介する施設です。災害発生時には地域防災施設としての役割も果たします。普段は一般開放されており、市民の環境学習の場として活用されています。

## 5 新横浜公園 小机町3300

横浜市最大の運動公園で、園内の横浜国際総合競技場(日産スタジアム)では、平成14(2002)年にサッカーのワールドカップが開催されました。鶴見川流域治水対策として鶴見川多目的遊水地を兼ねています。

この森は、本丸・二の丸などがほぼ原型で残されている小高い丘の上にあり、足を一歩踏み入ると、見事な竹林が自に入ってきます。竹林を吹き抜ける爽やかな風や風に揺れる竹の音を感しながら、散策のひとときを過ごすことができます。



## 1. 小机の歴史（まずは横浜市歴史から）

- 武蔵国(横浜市東部,川崎市,東京都,埼玉県)  
相模国(横浜西部,神奈川県西部,熱海)
- 武蔵国 橘樹郡:港北区の大半と川崎市(小机も)  
都筑郡:都筑,青葉,緑(高田・新吉田・新羽も)
- 戦国時代は小机城を中心として北条氏の支配下
- 江戸時代,上駒林村(日吉本町)と師岡村は増上寺領  
大半は旗本領や天領(鷹場)(村々に分かれていた)



## 2. 小机城(標高 25m 横浜では数少ない城址)

室町時代(1477)山内上杉家の家臣 長尾景春が家督争で反乱した際、影春に味方した、矢野兵庫助が立籠り、上杉方から太田道灌が攻め 2ヶ月で落城させた。

戦国時代は北条氏の下、笠原越前守信為が城代で周囲を支配、土塁や空堀はその頃のもの。「雲松院」は信為が建立。天正 18 年(1590)北条氏の滅亡に伴い、小机城も廃城。(小机衆は小田原に籠城、小机城での戦いはなかった。)

## 3. 近代以前の小机

港北区の平地は鶴見川,大熊川,鳥山川,早淵川,矢上川の氾濫原、常に水害。しかしなぜか旱魃被害も。鶴見川の勾配が緩い為 海水が昇りやすく、満潮時には新羽橋まで潮が来る。そのため 鶴見川からの用水確保が困難で、日照りが続くと旱魃になった。農地の生産性は低く、地名で下田(しもだ)は、等級で上中下の下田(げでん)からとか。



## 4. 近代の小机

開港した横浜が都市化・大消費地となり、野菜等の需要、港北区も明治中期供給地となる。菊名や篠原の大根、太尾の夕社、大曽根のそら豆、樽町の小蕪、綱島の桃、小机のイチゴなどは有名だった。又、満潮時に新羽橋の近くまで遡行する水流を水運に利用。

## 5. 新横浜駅:昭和 39 年(1964)10 月東海道新幹線

- 地下鉄 昭和 60 年(1985)横浜駅から延伸。
- 平成 5 年(1993)あざみ野まで延伸。
- 平成 12 年 10 月(2000)すべての「のぞみ」が停車。
- 平成元年(1989) 横浜アリーナ、プリンスパペ
- 2022 年度下期予定 相鉄・東横線直通  
(西谷-羽沢横浜国大-新横浜-新綱島-日吉)



## 6. 日産スタジアム(2002 年 FIFA ワールドカップ)

1997 年(国内最大 72,327 席)高さ 52m  
7 階建、1 階は駐車場(遊水池)、3 階がピッチ、4 階より上が観客席。サッカー:天然芝の下は 80cm の植木鉢構造、下に温水パイプ。

- 新横浜公園全体が遊水池  
2019 年 10 月 12 日(台風 19 号)では新横浜公園全体は計画通り浸水した。  
しかし、翌 13 日のラグビー - 日本対スコットランド戦は問題なく実施。

